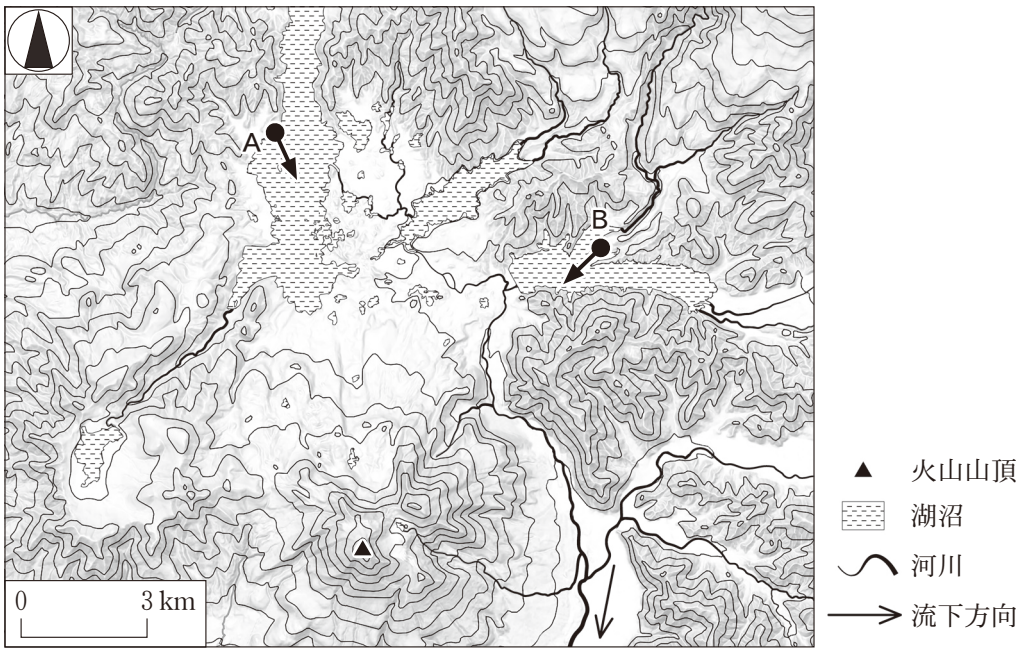
地　　理　　A

（解答番号 1 ～ 30 ）

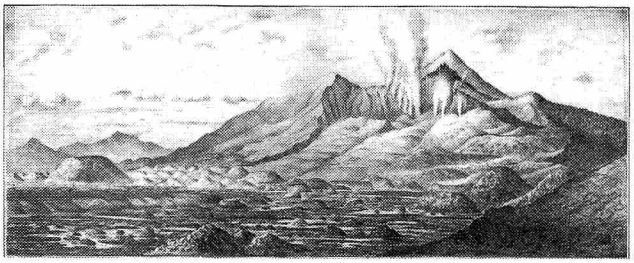
第 1 問　地図の読み取りと活用，および日本の自然災害と防災に関する次の問い（**問 1** ～ **6** ）に答えよ。（配点　20）

問 1　次の図 1 は，1888 年に噴火した日本のある火山周辺の，現在の地形を示したものであり，後の図 2 は，この火山を噴火の 3 週間後にスケッチしたものである。また，図 1 中の A と B のいずれかは，図 2 を描いた地点と方向を示している。さらに，後の文章は，図 2 に描かれた地形に関することがらについて述べたものである。図 2 を描いた地点と，文章中の空欄 c に当てはまる文との組合せとして最も適当なものを，後の①～④のうちから一つ選べ。 1



等高線の間隔は 100 m。色の濃い部分ほど急斜面であることを示す。
地理院地図により作成。

図　1



Sekiya and Kikuchi(1890)による。

図　2

図2には，噴火の際に山体が大規模に崩壊し，火山の北側が緩斜面となった様子が描かれている。また，図2には，図2を描いた地点と火山との間に現在ある湖沼がまだみられない。現在の湖沼は，（　c　）と考えられる。

（　c　）に当てはまる文

ア　大規模に陥没した火口に，水がたまったことにより形成された

イ　崩壊した山体の一部が，河道の一部を塞(ふさ)いだことにより形成された

①　A－ア　　②　A－イ　　③　B－ア　　④　B－イ

問 2　GISを用いた分析について述べた文として最も適当なものを，次の①～④のうちから一つ選べ。 2

①　ある市において，老人ホームの分布と小・中学校の分布を重ねた図は，市内の地域ごとの平均年齢を算出するのに適している。

②　陰影をつけて地形の起伏を表現した地図にコンビニエンスストアの分布を重ねた図は，各店舗の商圏人口を推計するのに適している。

③　過去に撮影された航空写真中の集落の輪郭を，現在の地形図に重ねた図は，集落の拡大や縮小を把握するのに適している。

④　道路地図に消火栓の分布を重ねた図は，その地域の年間火災発生件数を調べるのに適している。

地理A

問 3　次の図 3 は，ある地域の 1923 年，1971 年，2020 年に発行された 2 万 5 千分の 1 地形図(原寸，一部改変)である。図 3 に関することがらについて述べた文章中の下線部①～④のうちから，**適当でないもの**を一つ選べ。　3

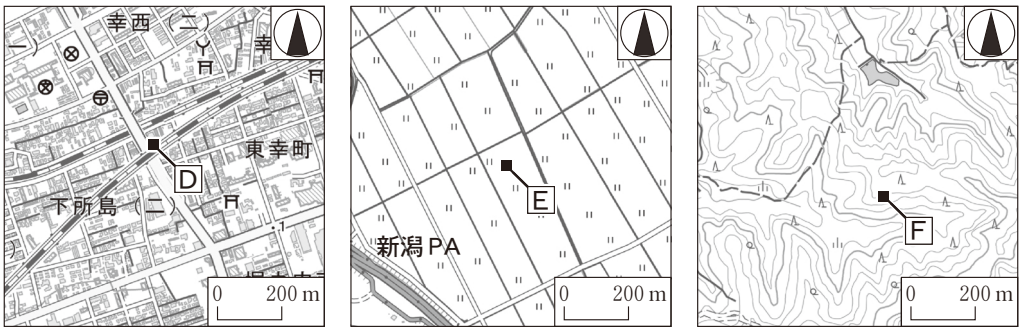


図　3

この地域は，河川 S の右岸に標高約 20 m の低平な地形が広がる一方，左岸は，川沿いの低地とその東側の丘陵地からなる。1923 年には，①右岸には集落と水田が分布し，②左岸では主に丘陵の麓(ふもと)に集落が分布していた。1971 年までに，③右岸では自然堤防上に工場が建設された。2020 年までに，④左岸では丘陵地や低地における宅地造成が進み，人口が大きく増加した。

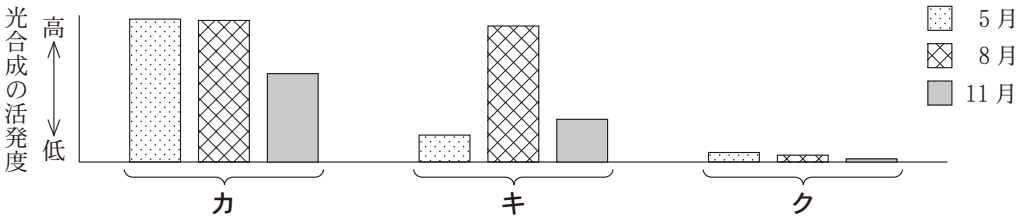
問 4 衛星画像の分析により，光合成の活発度*を調べることができる。次の図4は，日本のある自治体のいくつかの地区を示した地理院地図である。また，後の図5中の**カ**～**ク**は，図4中のD～Fのいずれかの地点における5月，8月，11月の光合成の活発度を示したものである。D～Fと**カ**～**ク**との正しい組合せを，後の①～⑥のうちから一つ選べ。 4

*画像分析の計算上，水面は値が小さくなる。



地理院地図により作成。

図 4

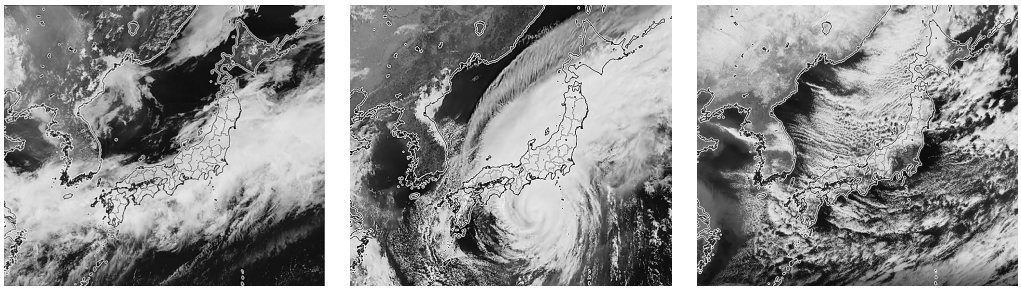


USGSの資料により作成。

図 5

	①	②	③	④	⑤	⑥
D	カ	カ	キ	キ	ク	ク
E	キ	ク	カ	ク	カ	キ
F	ク	キ	ク	カ	キ	カ

問 5 次の図6中のJ～Lは，日本周辺における気象衛星画像を示したものである。また，後の文**サ**～**ス**は，図6中のJ～Lのいずれかの気象状況下で発生が予想されることがらと，それに対する備えについて述べたものである。J～Lと**サ**～**ス**との組合せとして最も適当なものを，後の①～⑥のうちから一つ選べ。 5



J　　K　　L

気象庁の資料により作成。

図　6

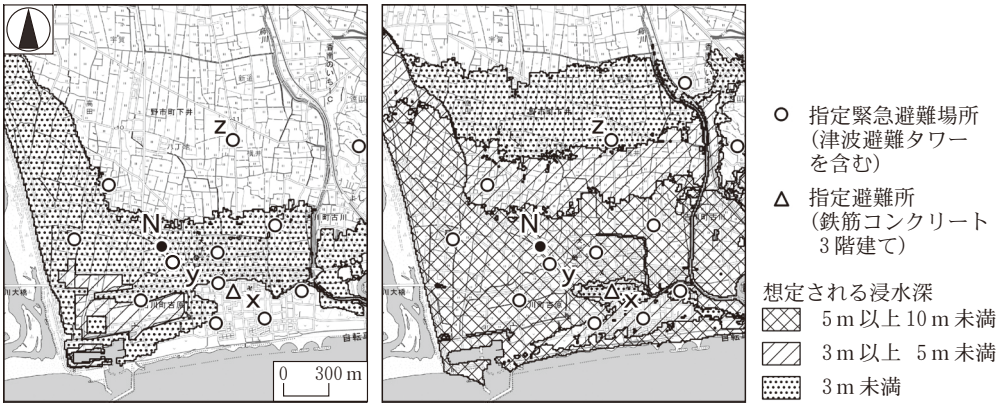
サ　大雪の影響で物流が滞り，商品が品薄になる状況が続くことが予想されるため，暖房用燃料や非常用の食料を準備する。

シ　強風の影響で果実が落下するなど，大きな損害が生じることが予想されるため，風雨が強まる前に，防風ネットなどを設置する。

ス　停滞する前線の影響で長雨になり，河川の氾濫や低い土地の浸水，土砂災害などが予想されるため，降雨や河川の水位の情報を収集する。

	①	②	③	④	⑤	⑥
J	サ	サ	シ	シ	ス	ス
K	シ	ス	サ	ス	サ	シ
L	ス	シ	ス	サ	シ	サ

問 6 次の図 7 は，日本のある沿岸地域における，洪水と津波による浸水深の予測を示したものである。また，後の文章①～④は，図 7 中の地点 N に 2 階建ての自宅がある住民の，自然災害発生時における避難行動について述べたものである。避難時における適切な判断として下線部に**誤りを含むもの**を，後の①～④のうちから一つ選べ。 6



洪水ハザードマップ　　津波ハザードマップ

自治体の資料などにより作成。

図 7

① 大雨が続いたため指定避難所 x に向かおうとしたが，すでに道路が膝丈まで冠水していた。指定避難所 x まで安全に避難できないと判断し，自宅の 2 階にとどまった。

② 気象情報によると，その日の深夜に台風の接近が予想されていた。夜間に指定避難所 x まで避難するのは危険であると判断し，明るいうちに指定避難所 x に避難した。

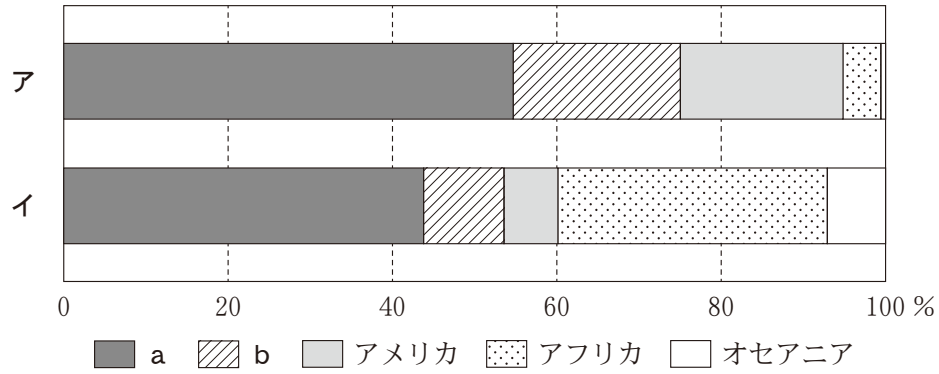
③ 在宅中に地震による強い揺れを感じた。津波が地点 N にある自宅まですぐに到達する可能性があると判断し，揺れが収まった後に急いで最寄りの津波避難タワー y に避難した。

④ 地震による揺れは感じなかったが，大津波警報が発表された。津波避難タワー z の付近は浸水しないと判断し，最寄りの津波避難タワー y ではなく津波避難タワー z に避難した。

第 2 問　地理研究部のツバサさんたちは，手芸部，調理部と協力して，家畜に関する世界の生活・文化について探究し，文化祭で発表することにした。この探究に関する次の問い(**問 1** ～ **6**)に答えよ。(配点　20)

問 1　まず，ツバサさんたちは，世界における家畜の分布に着目した。次の図 1 は，羊と豚の飼育頭数の地域別割合を示したものであり，**ア**と**イ**は羊と豚のいずれか，凡例 a と b はアジアとヨーロッパ*のいずれかである。羊とアジアとの正しい組合せを，後の①～④のうちから一つ選べ。 7

*ヨーロッパの数値にはロシアを含む。



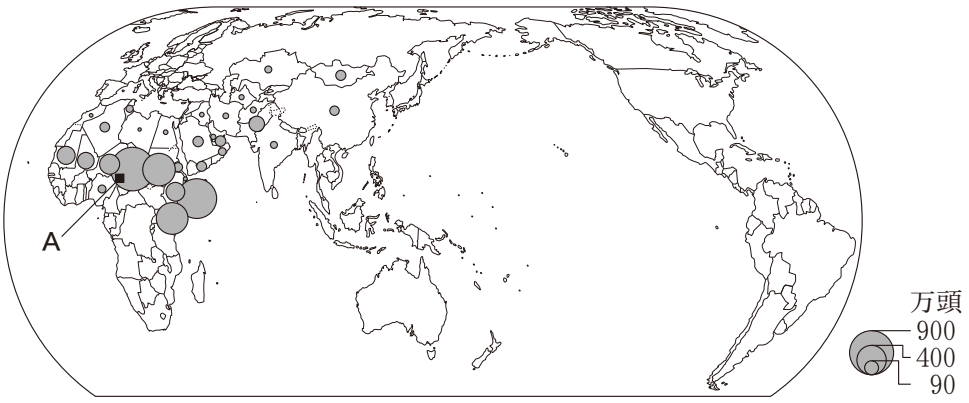
統計年次は 2020 年。FAOSTAT により作成。

図　1

	①	②	③	④
羊	ア	ア	イ	イ
アジア	a	b	a	b

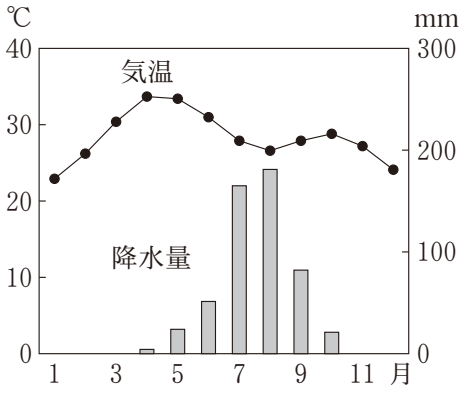
問 2　ツバサさんたちは，家畜と自然環境の関係について探究した成果を次の資料 1 にまとめた。資料 1 中の空欄**カ**にはヤクとラクダのいずれか，空欄**キ**には高山とステップのいずれかが当てはまる。空欄**カ**と**キ**に当てはまる語句の組合せとして最も適当なものを，後の①～④のうちから一つ選べ。 8

資料　1



飼育頭数の上位 30 位までの国・地域を示している。中国の数値には台湾，ホンコン，マカオを含まない。統計年次は 2020 年。

（　**カ**　）の飼育頭数



地点 A の雨温図

（　**カ**　）の特徴

◆地点 A のような（　**キ**　）気候の自然環境に適応している。

◆古くから荷物の運搬に欠かせない家畜で，皮，毛，乳，肉なども，衣食住に用いられてきた。

FAOSTAT などにより作成。

	①	②	③	④
カ	ヤ　ク	ヤ　ク	ラクダ	ラクダ
キ	高　山	ステップ	高　山	ステップ

問 3 調理部のジュリさんたちは，世界各地の食生活の特徴には，家畜の飼育状況が関係していると考えた。次の表1は，いくつかの国について1970年と2020年における牛*の飼育頭数を示したものであり，Ｊ～Ｌは，アメリカ合衆国，ブラジル，フランスのいずれかである。また，後の文章**サ**～**ス**は，Ｊ～Ｌのいずれかにおける牛肉や乳製品の生産と消費について説明したものである。Ｊ～Ｌと**サ**～**ス**との組合せとして最も適当なものを，後の①～⑥のうちから一つ選べ。 9

*水牛を含む。

表 1

（単位：万頭）

	1970年	2020年
J	11,237	9,379
K	7,556	21,965
L	2,172	1,779

FAOSTATにより作成。

サ 国土の中央では大規模な肥育が行われている。19世紀後半の鉄道敷設（ふせつ）に伴い食肉産業が発達し，牛肉を用いた料理が普及した。

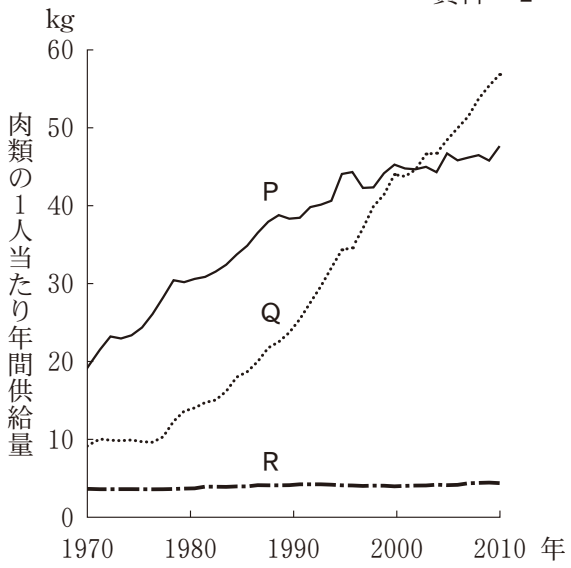
シ 穀物栽培と家畜飼育を組み合わせた混合農業が発達した。山岳地域では，飼育する牛の乳を加工した乳製品が生産されている。

ス 肉牛の飼育が盛んになる中で，放牧地や耕地の拡大に伴う森林破壊が問題となっている。豆と牛肉を煮込んだ郷土料理がある。

	①	②	③	④	⑤	⑥
J	サ	サ	シ	シ	ス	ス
K	シ	ス	サ	ス	サ	シ
L	ス	シ	ス	サ	シ	サ

問 4 調理部では，さらに食生活の変化について調べた。次の資料 2 は，いくつかの国における肉類の 1 人当たり年間供給量の変化と，その解説を示したものであり，P ～ R は，日本，インド，中国のいずれかである。資料 2 中の空欄**タ**には，後の文 g と h のいずれかが当てはまる。日本に該当する記号と空欄**タ**に当てはまる文との組合せとして最も適当なものを，後の①～⑥のうちから一つ選べ。 10

資料 2



【解説】

◆P では，1990 年代半ばまでに，1 人当たり年間供給量が増加し，その後は緩やかに推移している。

◆Q では，1980 年代以降の増加が著しく，2000 年代に入ると，1 人当たり年間供給量は 3 か国で最大となっている。

◆R では，1 人当たり年間供給量は少ない。それは，（ **タ** ）からであると考えられる。

中国の数値には台湾，ホンコン，マカオを含まない。FAOSTAT により作成。

（ タ ）に当てはまる文

g　経済の停滞によって，家計に肉類を購入する余裕がない

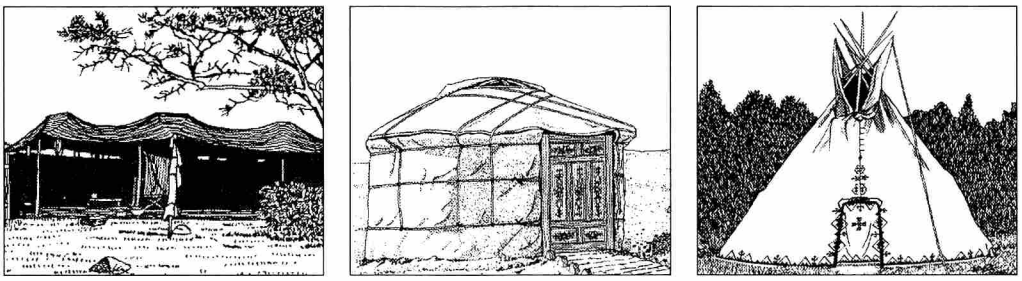
h　宗教上の食の禁忌（きんき）によって，特定の肉類を食べない人がいる

	①	②	③	④	⑤	⑥
日　本	P	P	Q	Q	R	R
タ	g	h	g	h	g	h

地理A

問 5 手芸部のアスカさんたちは，世界各地において，伝統的な天幕(てんまく)住居*の素材に動物の皮や毛が用いられてきたことについて調べた。次の図2は，世界のいくつかの地域でみられる天幕住居のイラストを示したものである。また，後の文章X～Zは，図2中のマ～ムのいずれかについて説明したものである。マ～ムとX～Zとの組合せとして最も適当なものを，後の①～⑥のうちから一つ選べ。 11

*風雨をしのぐための幕で覆った，移動に便利な住居。



マ　　ミ　　ム

川島宙次『世界の民家・住まいの創造』による。一部改変。

図　2

X　光が透けるように薄く削(そ)いだバイソン(野生の牛)の皮で覆う。内部の煙を外に出す構造になっている。カナダ西部の平原でみられる。

Y　骨組みを羊毛のフェルトで覆い，外側には綿布をかける。寒さが厳しい時はフェルトを重ねて断熱する。中国内陸部でみられる。

Z　ヤギの毛で織った粗い織り目の布で作られる。熱を放散しやすく，天幕の内側の温度は外側よりも低くなる。アラビア半島でみられる。

	①	②	③	④	⑤	⑥
マ	X	X	Y	Y	Z	Z
ミ	Y	Z	X	Z	X	Y
ム	Z	Y	Z	X	Y	X

問 6 最後に，ツバサさんたちは，探究を振り返りながら話し合った。次の会話文中の下線部①～④のうちから，**誤りを含むもの**を一つ選べ。 12

ツバサ 「特徴ある生活・文化の形成には，家畜が関わってきたね。家畜をめぐる状況の変化や課題についても考えてみよう。例えば，日本では，①自動車や農業機械の普及に伴って，運搬や農耕に家畜が用いられることがほとんど無くなったよね」

ジュリ 「経済の変化が影響することもあるよ。例えば，自由貿易の拡大に伴って，イスラム諸国へ食品を輸出する際に，②宗教的価値観にもとづいた食文化を考慮する必要がなくなったことがあげられるよ」

アスカ 「ほかにも，環境問題などに家畜が関わることもあるよ。例えば，サハラ砂漠の南縁では，③過耕作や家畜の過放牧などが砂漠化の要因の一つになることがあるみたいだよ」

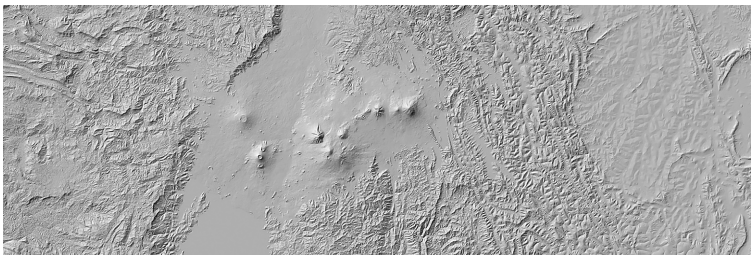
ツバサ 「一方で，地域に根差した特徴ある生活・文化を再評価し，活用する取組みも増えてきているよ。例えば，EU のいくつかの国では，④家畜の飼育によって生み出される伝統的な食材や景観が，観光資源として再評価されているようだよ。発表に向けて，さらに探究を深めていこう」

地理A

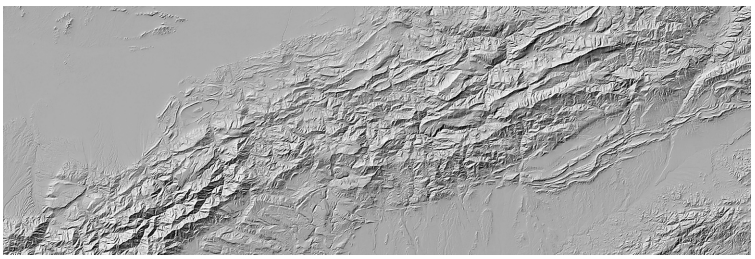
第3問 アフリカに関する次の問い(**問1** ～ **6**)に答えよ。(配点　20)

問 1　次の図1中の①～④は，後の図2中の**ア**～**エ**のいずれかの範囲について，陰影をつけて地形の起伏を表現した地図である。**ウ**に該当するものを，図1中の①～④のうちから一つ選べ。 13

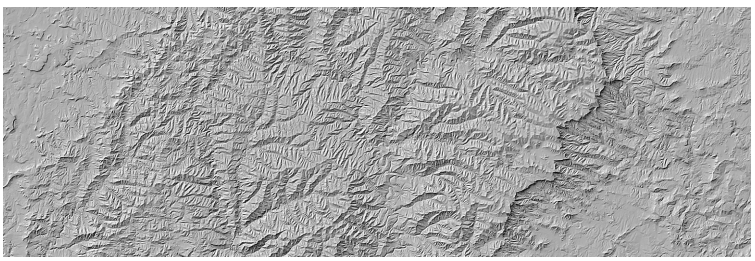
①



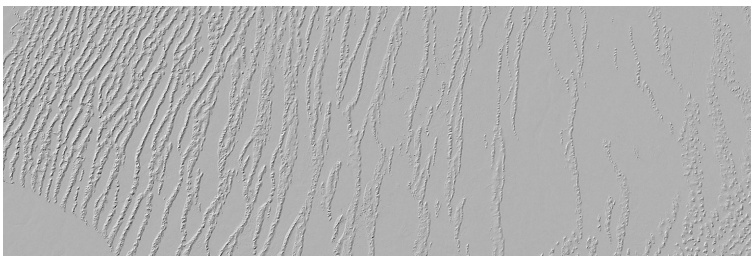
②



③



④



いずれも東西 240 km，南北 80 km の範囲を示している。
JAXA の資料により作成。

図　1



図　2

問 2　次の文**カ**～**ク**は，図 2 中のA～Cのいずれかの世界自然遺産でみられる生物について説明したものである。A～Cと**カ**～**ク**との組合せとして最も適当なものを，後の①～⑥のうちから一つ選べ。 14

カ　この地域に生息する固有種の昆虫は，極度に乾燥した環境に適応して，定期的に発生する霧から水分を得ている。

キ　この地域に生息する草食の動物群は，乾季と雨季を繰り返す気候に対応して，水場を求めて長距離を移動している。

ク　この地域にみられる植生は，夏季の乾燥や火災に適応して，細くて硬い葉をもつ低木群が中心になっている。

	①	②	③	④	⑤	⑥
A	カ	カ	キ	キ	ク	ク
B	キ	ク	カ	ク	カ	キ
C	ク	キ	ク	カ	キ	カ

問 3　次の図3は，アフリカのいくつかの国と地域を示したものである。また，後の写真1中のEとFは，図3中のaとbのいずれかの国における小学校の授業の様子を撮影したものである。さらに，後の文章サとシは，aとbのいずれかの国の公立小学校において用いられている言語について説明したものである。bに該当する写真と文章との組合せとして最も適当なものを，後の①～④のうちから一つ選べ。 15

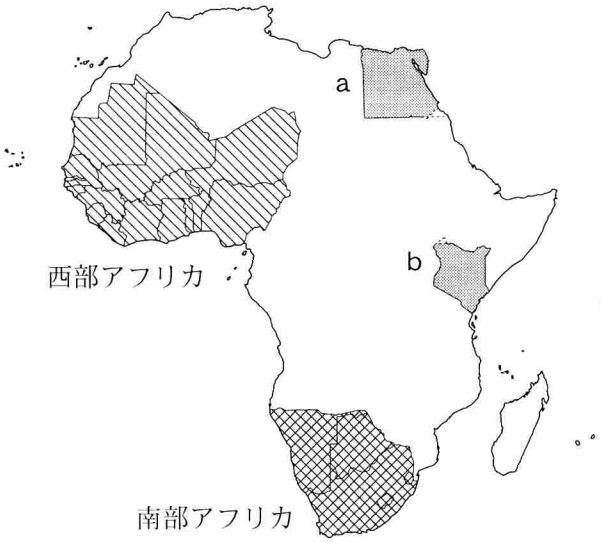
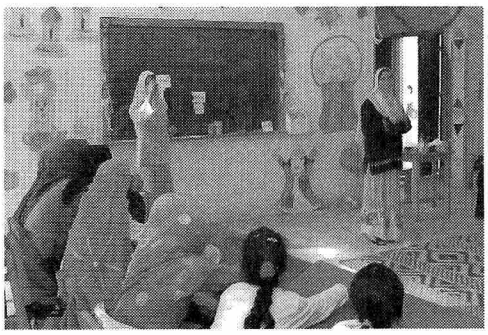
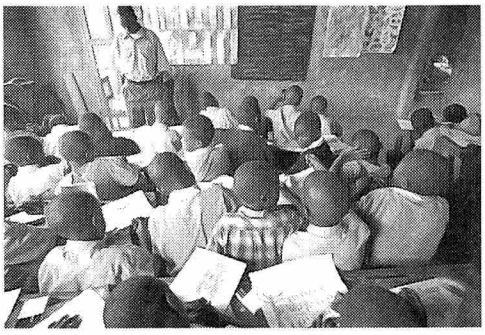


図　3



E



F

写真　1

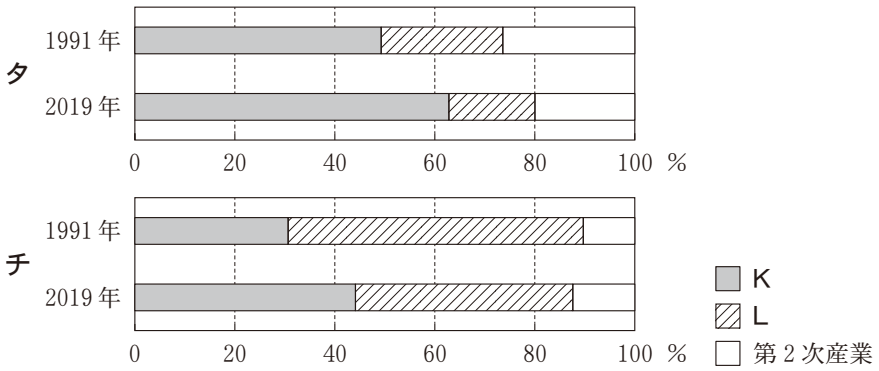
サ　授業は，基本的にアラビア語で行われている。また，英語を学ぶ授業を行っている学校もある。

シ　低学年の授業は，この地域で広く話されているスワヒリ語などの言語で行われている。また，高学年の授業は主に英語で行われている。

	①	②	③	④
写　真	E	E	F	F
文　章	**サ**	**シ**	**サ**	**シ**

問 4　次の図 **4** は，アフリカのいくつかの地域における 1991 年と 2019 年の産業別就業者割合を示したものであり，**タ**と**チ**は図 **3** 中の西部アフリカと南部アフリカのいずれか，凡例Kと L は第 1 次産業と第 3 次産業のいずれかである。西部アフリカと第 3 次産業との正しい組合せを，後の①～④のうちから一つ選べ。

16

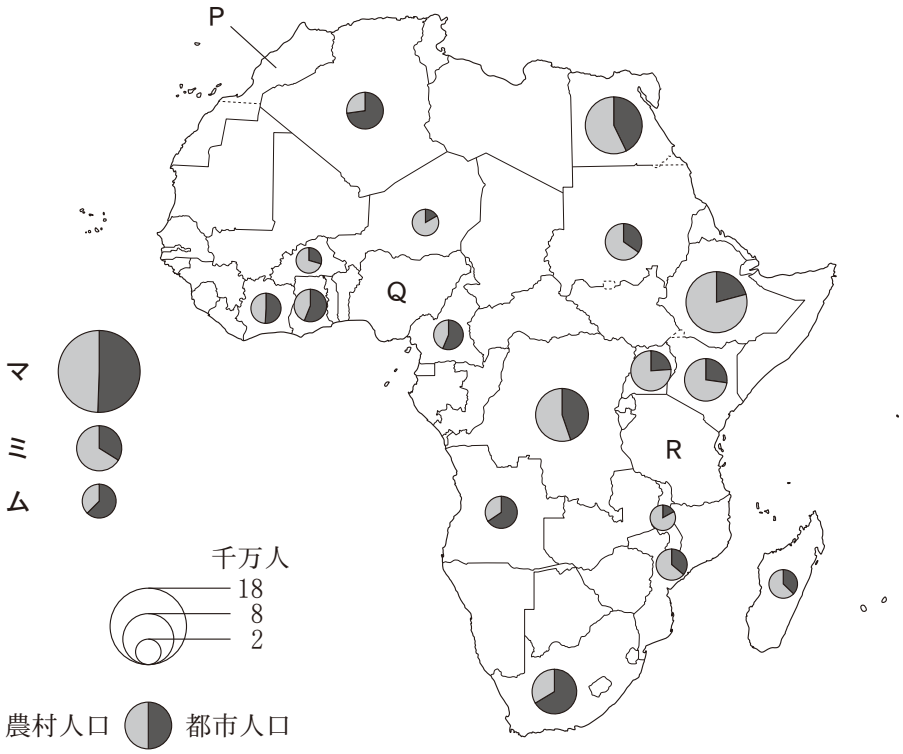


ILOSTAT により作成。

図　4

	①	②	③	④
西部アフリカ	**タ**	**タ**	**チ**	**チ**
第 3 次産業	K	L	K	L

問 5　次の図 5 は，アフリカの国・地域別人口の上位 20 か国と，それぞれの国における都市人口と農村人口を示したものであり，図 5 中のP ～ R には，**マ～ム**のいずれかが当てはまる。P ～ R と**マ～ム**との正しい組合せを，後の①～⑥のうちから一つ選べ。 17



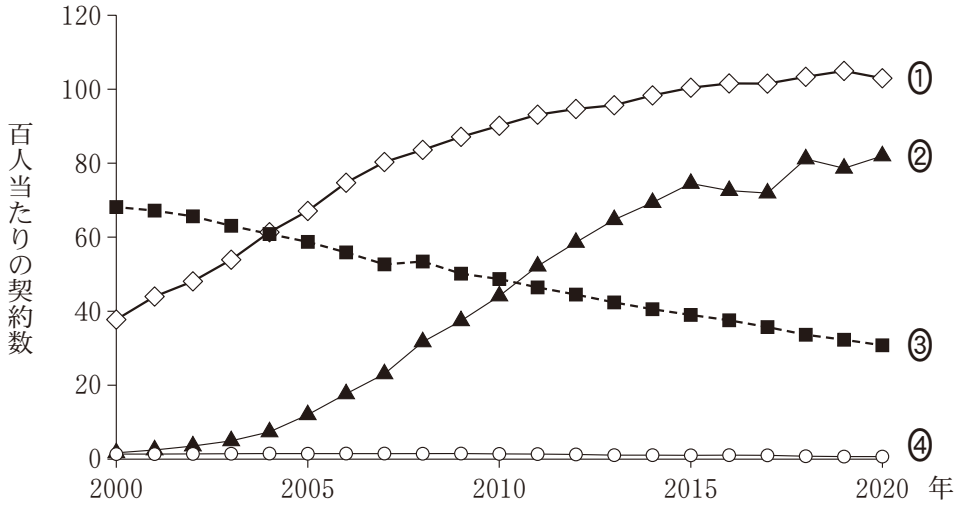
P の数値には西サハラを含まない。
統計年次は 2018 年。*World Urbanization Prospects* により作成。

図　5

	①	②	③	④	⑤	⑥
P	マ	マ	ミ	ミ	ム	ム
Q	ミ	ム	マ	ム	マ	ミ
R	ム	ミ	ム	マ	ミ	マ

問 6　次の図 6 は，サハラ以南アフリカと北アメリカ*における携帯電話と固定電話の人口百人当たりの契約数の推移を示したものである。図 6 中の①～④は，サハラ以南アフリカの携帯電話，サハラ以南アフリカの固定電話，北アメリカの携帯電話，北アメリカの固定電話のいずれかである。サハラ以南アフリカの携帯電話に該当するものを，図 6 中の①～④のうちから一つ選べ。 18

*アメリカ合衆国とカナダ。



World Development Indicators により作成。

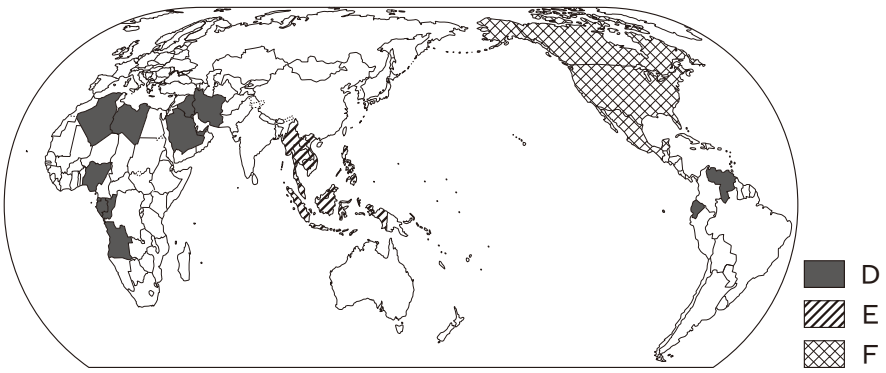
図　6

地理A

第4問　世界の結びつきと地球的課題に関する次の問い(**A**・**B**)に答えよ。
(配点　20)

A　世界の結びつきに関する次の問い(**問1**・**2**)に答えよ。

問1　次の図1は，いくつかの国家群を示したものである。また，後の文**ア**～**ウ**は，図1中の凡例D～Fのいずれかの国家群について述べたものである。D～Fと**ア**～**ウ**との組合せとして最も適当なものを，後の①～⑥のうちから一つ選べ。 19



国家群は2019年時点。外務省の資料などにより作成。

図　1

ア　経済成長と平和を目的とした国家群であり，結成当初から加盟国が徐々に増えている。

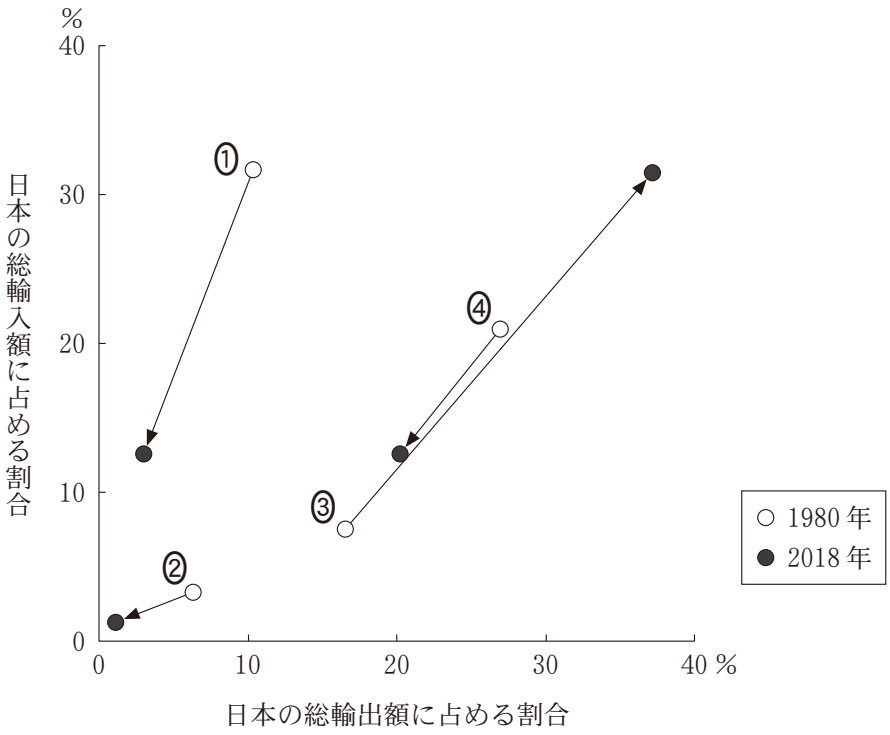
イ　商品・サービスの貿易障壁を緩和することを目的とした国家群であり，D～Fの中で最も遅く結成された。

ウ　特定の天然資源をもつ国家群であり，市場価格の安定確保など共通の利益を求めている。

	①	②	③	④	⑤	⑥
D	ア	ア	イ	イ	ウ	ウ
E	イ	ウ	ア	ウ	ア	イ
F	ウ	イ	ウ	ア	イ	ア

問 2 次の図 2 は，1980 年と 2018 年における日本のいくつかの貿易相手地域について，日本の総輸出額および総輸入額に占める割合を示したものである。図 2 中の①～④は，アフリカ，北アメリカ，西アジア，東アジアのいずれかである。西アジアに該当するものを，図 2 中の①～④のうちから一つ選べ。

20



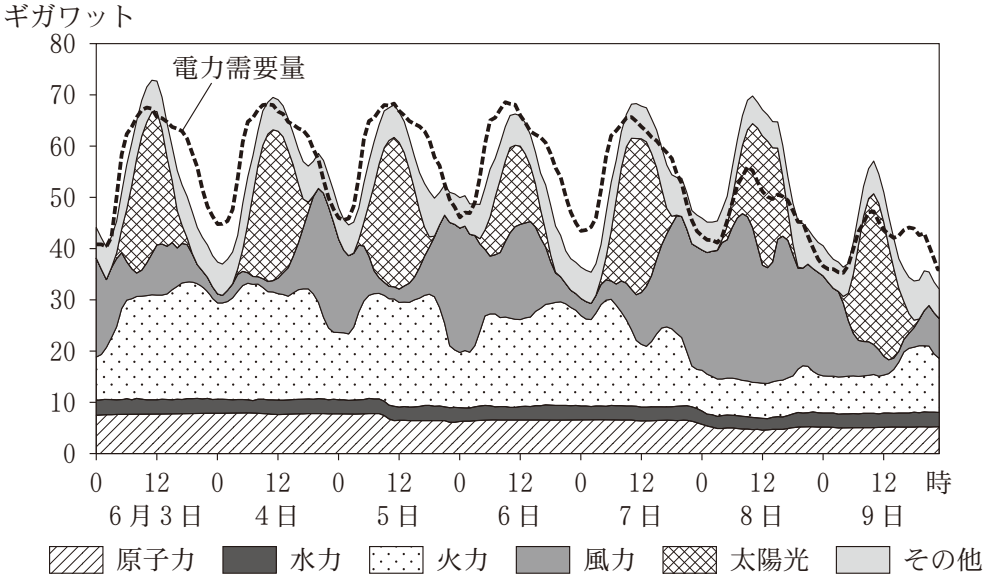
財務省貿易統計により作成。

図 2

B　地球的課題に関する次の問い(**問 3** ～ **6**)に答えよ。

問 3　環境問題への対応に向けて，再生可能エネルギーが注目されている。次の図 3 は，再生可能エネルギーの利用が進んでいるドイツにおける，2019 年のある 1 週間の電源別の発電量*と電力需要量の推移を示したものである。図 3 に関することがらについて述べた文章中の下線部①～④のうちから，**適当でないもの**を一つ選べ。 21

*電力輸出量を含む。

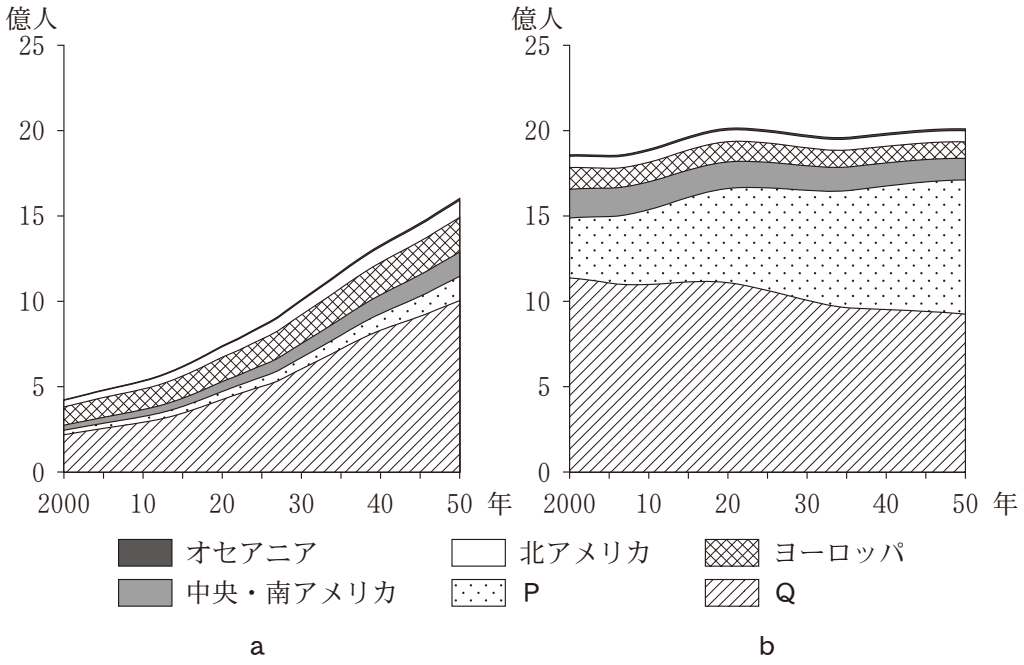


その他には，他の再生可能エネルギーを含む。Energy-Charts により作成。

図　3

図 3 から，①太陽光発電は，昼夜の発電量の変動が最も大きいことがわかる。②風力発電は，風速の変動により，日々の発電量が安定しない。また，③火力発電は，どの時間帯においても最大の発電量を占めている。自国の発電量が不足する時間帯は，④電力を国外からの輸入で補っている。

問 4 世界の人口問題を考える上では，人口数と年齢構成の地域差を考慮する必要がある。次の図 4 は，世界の地域別の人口推移とその予測値を示したものであり，a と b は 0 ～14 歳人口と 65 歳以上人口のいずれか，凡例 P と Q はアジアとアフリカのいずれかである。0 ～14 歳人口とアフリカとの正しい組合せを，後の①～④のうちから一つ選べ。 22

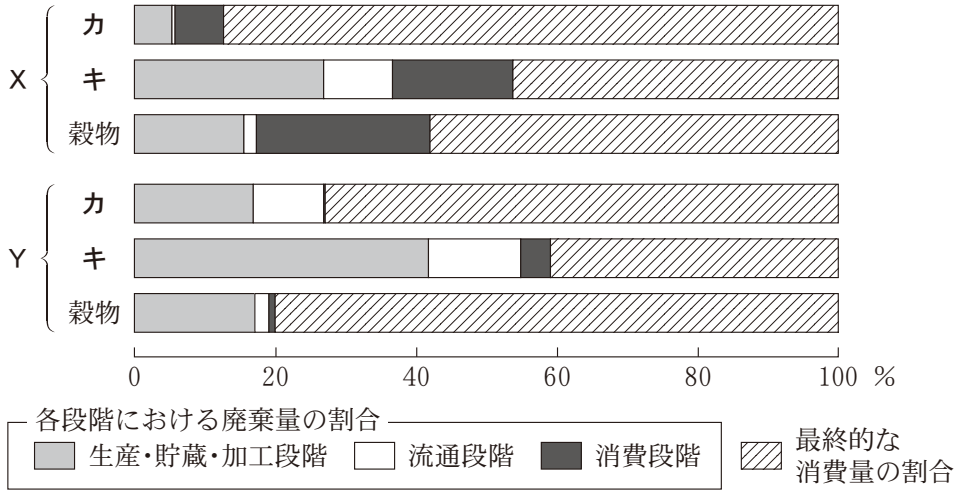


2022～2050 年の人口は予測値。*World Population Prospects* により作成。

図 4

	①	②	③	④
0 ～14 歳人口	a	a	b	b
アフリカ	P	Q	P	Q

問 5　食料は，生産から消費までの各段階で腐敗や食べ残しなどによる廃棄が生じており，その特徴には地域差がみられる。次の図 5 は，いくつかの食料について，各段階における廃棄量の割合と，最終的な消費量の割合を地域ごとに示したものである。図 5 中の X と Y はサハラ以南アフリカとヨーロッパのいずれか，**カ**と**キ**は果実・野菜類と乳製品のいずれかである。ヨーロッパと果実・野菜類との正しい組合せを，後の①～④のうちから一つ選べ。 23

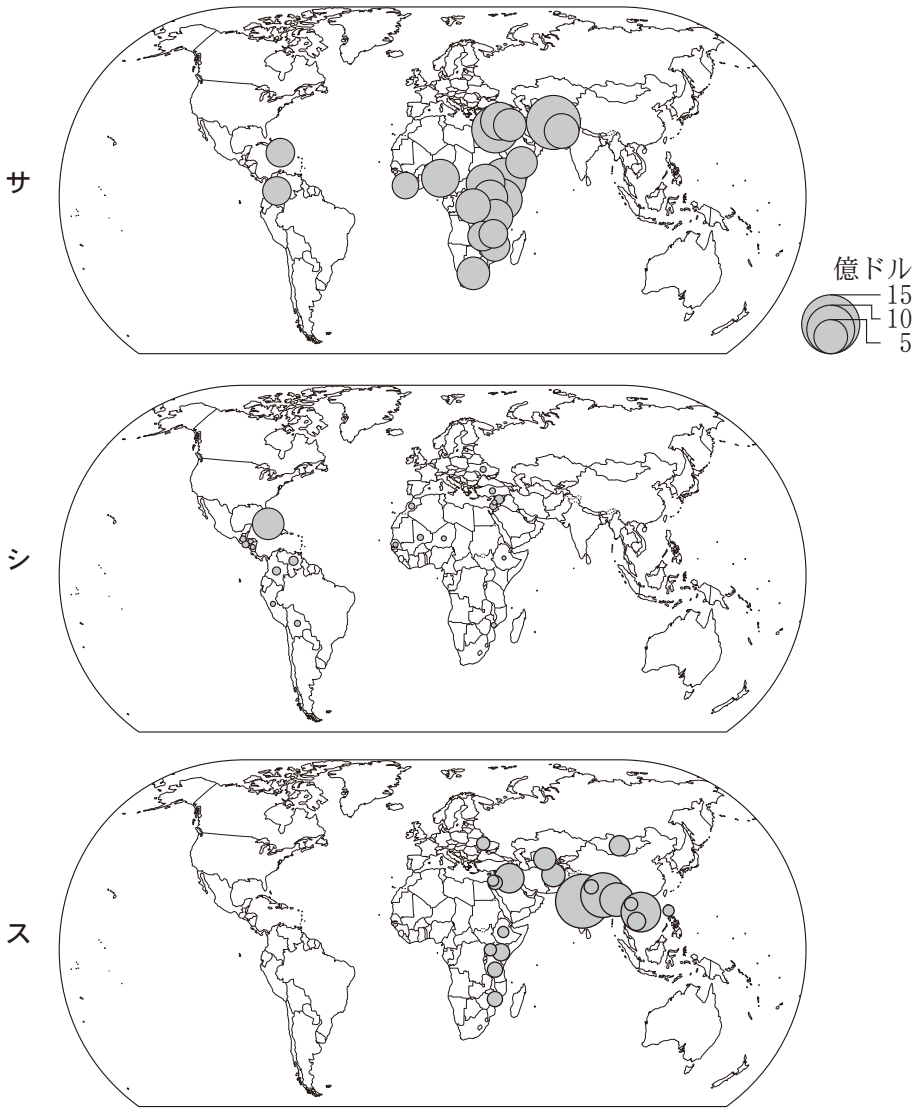


統計年次は 2007 年。FAO の資料により作成。

図　5

	①	②	③	④
ヨーロッパ	X	X	Y	Y
果実・野菜類	**カ**	**キ**	**カ**	**キ**

問 6　地球的課題の解決策の一つとして，先進国から発展途上国への支援がある。次の図 6 は，いくつかの国における ODA（政府開発援助）の国別供与額について，2015 年から 2019 年における平均額の上位 20 か国・地域を示したものであり，**サ**～**ス**は，日本，アメリカ合衆国，スペインのいずれかである。国名と**サ**～**ス**との正しい組合せを，後の①～⑥のうちから一つ選べ。 24



OECD stat により作成。

図　6

	①	②	③	④	⑤	⑥
日　本	サ	サ	シ	シ	ス	ス
アメリカ合衆国	シ	ス	サ	ス	サ	シ
スペイン	ス	シ	ス	サ	シ	サ

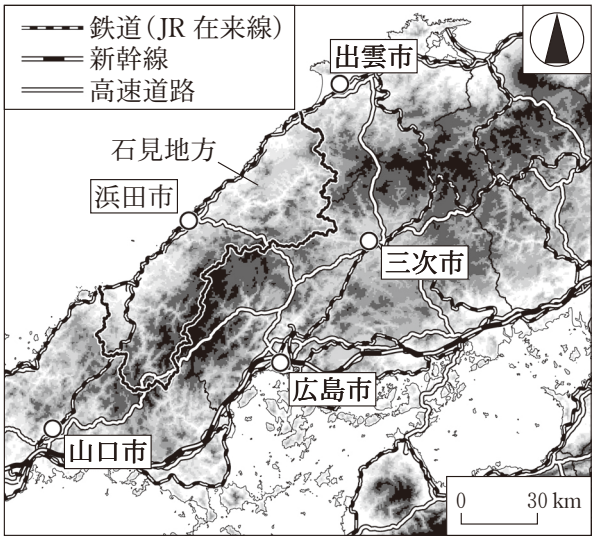
第5問 広島市に住むサチさんとトモさんは，島根県石見(いわみ)地方の浜田(はまだ)市に住む親戚のマサさんを訪ねて地域調査を行うことにした。この地域調査に関する次の問い（**問1**～**6**）に答えよ。（配点　20）

問1　サチさんたちは，浜田市の冬の気候が広島市と異なるとマサさんから聞き，浜田市の気候の特徴を他の都市と比較した。次の表1は，図1に示したいくつかの都市における，1月の日照時間と平均気温を示したものであり，**ア**～**ウ**は，浜田市，広島市，三次(みよし)市のいずれかである。都市名と**ア**～**ウ**との正しい組合せを，後の①～⑥のうちから一つ選べ。 25

表　1

	日照時間（時間）	平均気温（℃）
ア	138.6	5.4
イ	85.7	1.9
ウ	64.2	6.2

1991～2020年の平年値。
気象庁の資料により作成。



色の濃い部分ほど標高の高い地域を示している。
国土数値情報などにより作成。

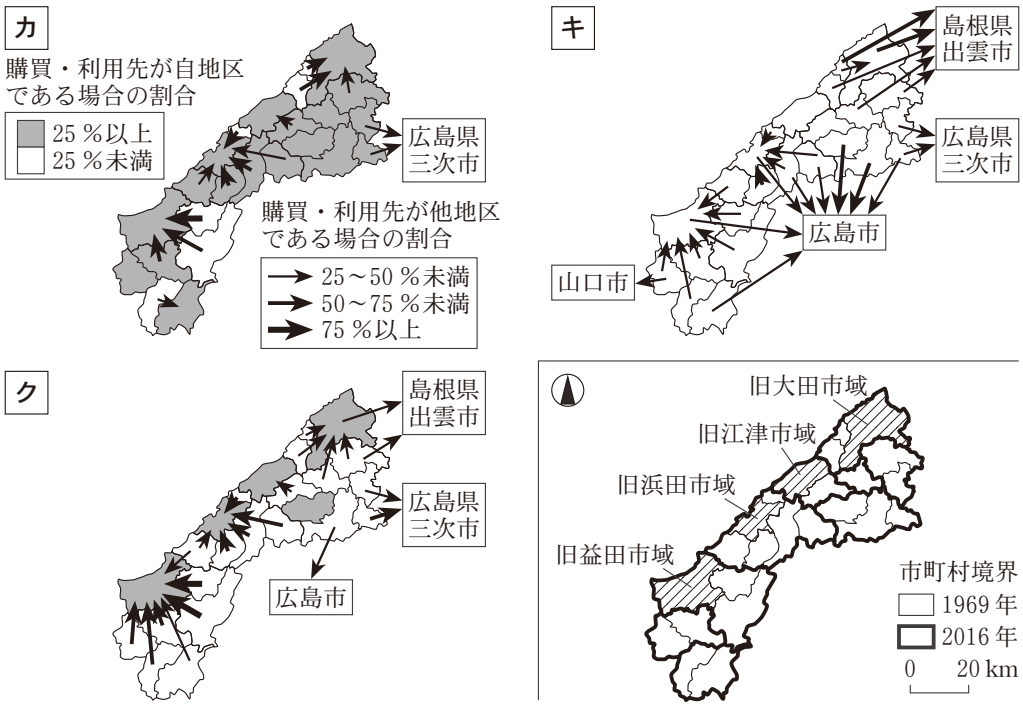
図　1

	①	②	③	④	⑤	⑥
浜田市	**ア**	**ア**	**イ**	**イ**	**ウ**	**ウ**
広島市	**イ**	**ウ**	**ア**	**ウ**	**ア**	**イ**
三次市	**ウ**	**イ**	**ウ**	**ア**	**イ**	**ア**

問 2 サチさんたちは，広島市と浜田市の間にバスが毎日多く運行されていることに興味をもち，生活の中における様々な地域への移動を調べた。次の図 2 は，図 1 中の石見地方の各地区*におけるいくつかの商品やサービスの主な購買・利用先を示したものであり，**カ**～**ク**は，衣料品・身回品（みのまわり），娯楽・レジャー**，食料品のいずれかである。項目名と**カ**～**ク**との正しい組合せを，後の①～⑥のうちから一つ選べ。 26

*1969 年時点での市町村。

**身回品は靴やカバンなどを，娯楽・レジャーは旅行などを指す。



購買・利用先に関する凡例は，**カ**～**ク**で共通である。

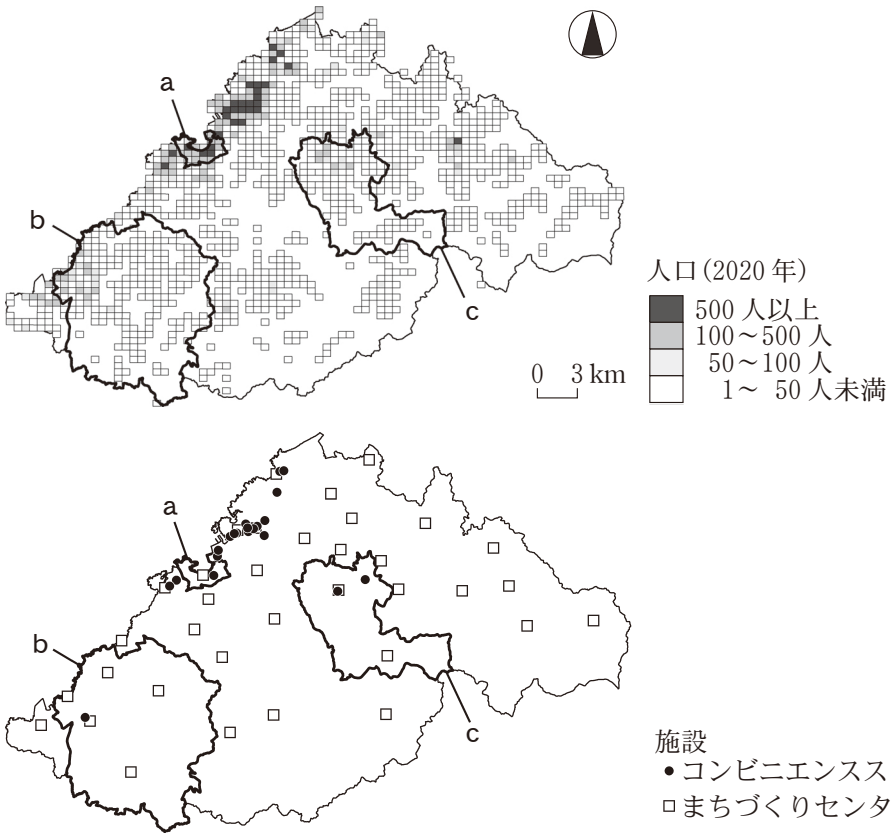
統計年次は 2016 年。『島根県商勢圏実態調査報告書』などにより作成。

図　2

	①	②	③	④	⑤	⑥
衣料品・身回品	カ	カ	キ	キ	ク	ク
娯楽・レジャー	キ	ク	カ	ク	カ	キ
食料品	ク	キ	ク	カ	キ	カ

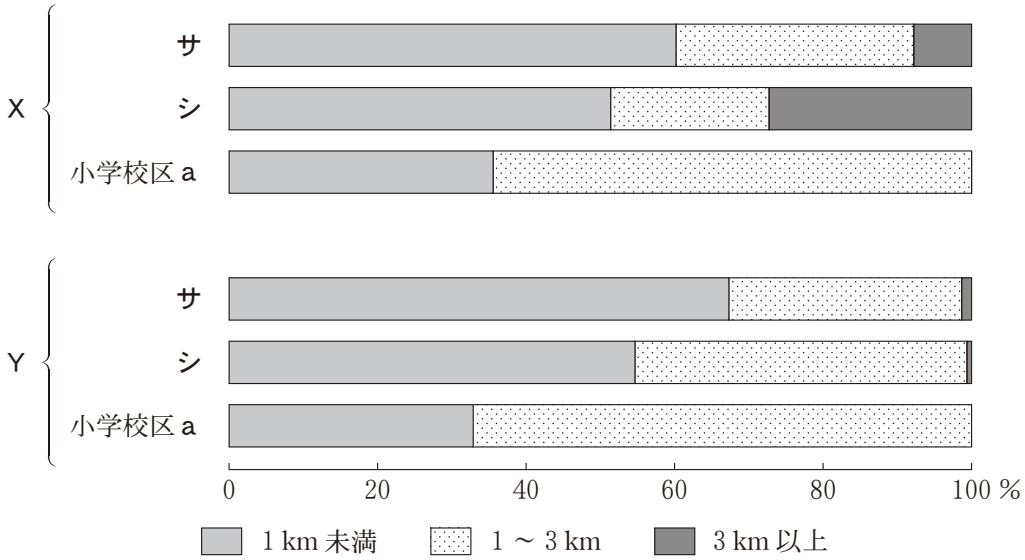
問 3 マサさんと合流後，市役所を訪れたサチさんたちは，浜田市が地域住民による活動を推進するためにまちづくりセンター*を設置していることを知り，その立地を他の施設と比較した。次の図 3 は，浜田市における人口分布といくつかの施設の立地を示したものである。また，後の図 4 は，図 3 中の小学校区 a ～ c のいずれかにおける最寄りの施設への距離別人口割合を示したものであり，図 4 中の X と Y はコンビニエンスストアとまちづくりセンターのいずれか，**サ**と**シ**は小学校区 b と c のいずれかである。まちづくりセンターと小学校区 b との正しい組合せを，後の①～④のうちから一つ選べ。 27

*社会教育や生涯学習，協働の地域活動を推進する拠点施設。



国勢調査などにより作成。

図 3



施設への距離は，直線で計測した。
国勢調査などにより作成。

図　4

	①	②	③	④
まちづくりセンター	X	X	Y	Y
小学校区 b	サ	シ	サ	シ

問 4 次にサチさんたちは，マサさんに案内してもらい，写真を撮りながら浜田市の市街地とその周辺のいくつかの地域を回った。次の図 5 は，地理院地図にサチさんたちによる撮影地点を示したものであり，写真 1 中のＥ～Ｈは，それぞれ図 5 中の地点Ｅ～Ｈで撮影したものである。図 5 と写真 1 に関することがらについてサチさんたちが話し合った会話文中の下線部①～④のうちから，**誤りを含むもの**を一つ選べ。 28

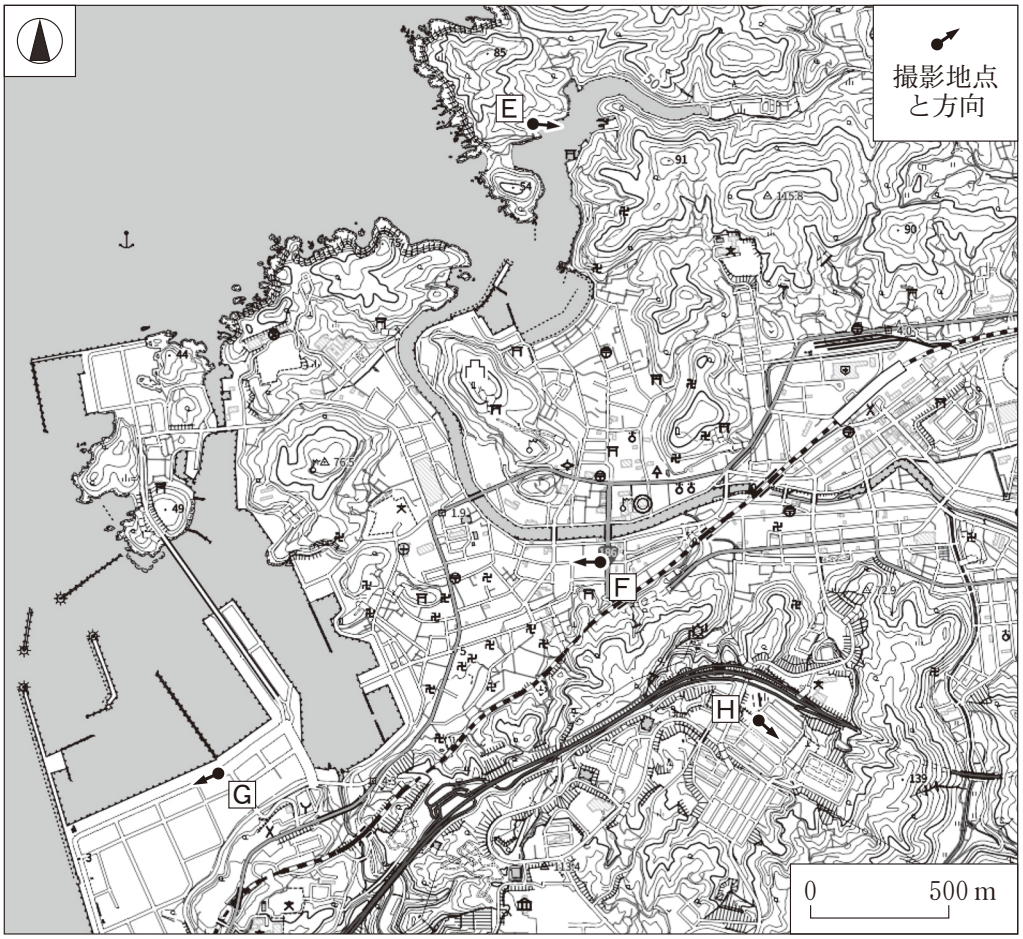


図 5









写真　1

マ　サ　「港町として栄えていたことが，浜田城築城の一因なんだよ。城の麓（ふもと）には城下町が広がっていたんだ」

サ　チ　「かつてEのあたりが港の中心であったのは，①内湾のため，波が穏やかで船を安全に停泊させることができたからだね」

ト　モ　「Fには，古くからの街道が通っているよ。写真では，②モータリゼーションに対応した大規模な再開発がされているね」

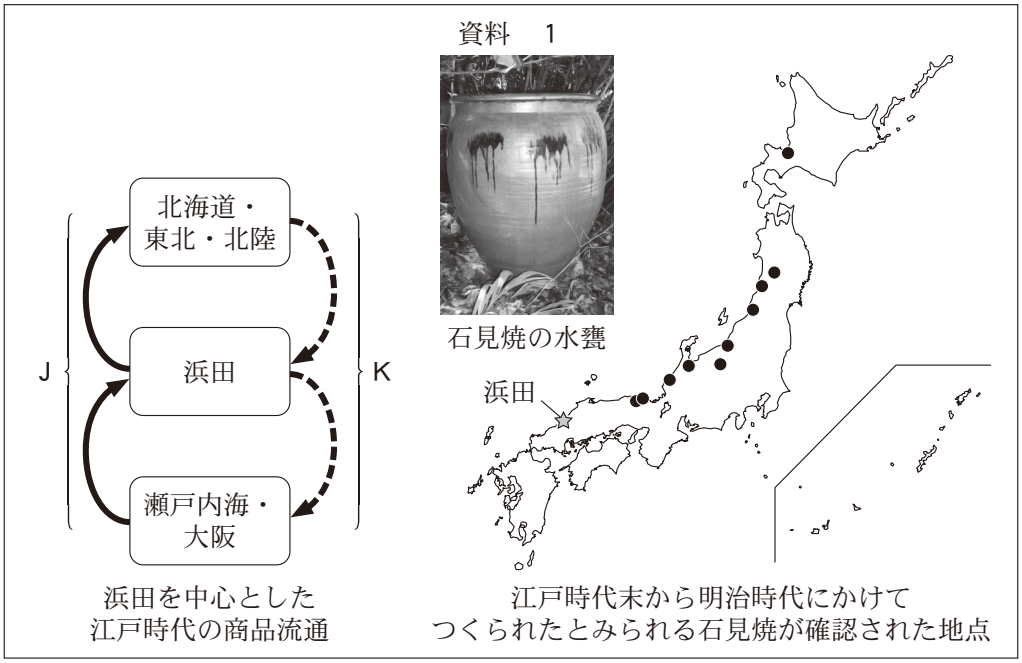
マ　サ　「土地の改変状況はどのようになっているかな」

サ　チ　「山が海岸に迫っていて，平地が少ないね。漁業関連の施設が集積しているGのあたりは，③広い土地を造成するため，海を埋め立てて造られたと考えられるよ」

ト　モ　「住宅地であるHは，④高台にあり，切土や盛り土をして造成されたことが読み取れるね」

問 5　市内の資料館を訪れたサチさんたちは，浜田に関する商品流通の歴史に興味をもち，次の資料 1 を作成した。資料 1 をもとにサチさんたちが話し合った会話文中の空欄**タ**と**チ**に当てはまる語句の組合せとして最も適当なものを，後の①～④のうちから一つ選べ。 29

資料　1



『ふるさと浜田の歩み』などにより作成。

マ　サ　「浜田は，かつて物流の拠点の一つとして，にぎわっていたんだよ」

ト　モ　「江戸時代の商品流通をみると，瀬戸内海・大阪から北海道・東北・北陸に向かう経路 J では，浜田へ（　**タ**　）などが運ばれていたんだね」

マ　サ　「浜田をはじめとする石見地方の特産品の一つに，甕（かめ）などの陶器があったよ。この陶器は，石見地方で採れる粘土などを原料としたもので，石見焼と呼ばれて明治時代に最盛期を迎えたといわれているよ」

サ　チ　「浜田から東北・北陸地方へは，主に（　**チ**　）で運ばれたと考えられるね」

	①	②	③	④
タ	米・昆布	米・昆布	砂糖・塩	砂糖・塩
チ	海　路	陸　路	海　路	陸　路

問 6　サチさんたちは，石見地方が現在では過疎問題に直面していることを知り，その発生要因と解決に向けた取組みについて，次の資料 2 にまとめた。資料 2 中の①～④は，P ～ S を目的とする石見地方での取組みのいずれかの具体例である。P を主な目的とする具体例として最も適当なものを，①～④のうちから一つ選べ。 30

資料　2

なぜ過疎問題が発生するのか？

- 雇用の少なさ
- 生活環境の不便さ
- 大都市からの遠さ
- 地域への関心の低下
- 魅力のアピール不足

過疎問題の解決のために必要なことは？

【地域内の人々に向けて】

P　地域文化に対する愛着の醸成（じょうせい）

Q　日常生活における利便性の向上

【地域外の人々に向けて】

R　移住者の働く場所の確保

S　魅力ある地域産品の宣伝

【石見地方でみられる取組みの具体例】

① 交通空白地域における乗合タクシーの運行

② 地元で水揚げされる水産物のブランド化

③ 伝統行事の保存・継承に対する支援

④ 廃校を利用したサテライトオフィスの整備